

平成31年春目黒川沿いの桜開花期間における取組結果について

1 経緯等

目黒川沿いの桜並木は花見の名所として広く紹介され、年々、多くの花見客が訪れている。特に、中目黒駅周辺から上流では、桜の枝が川面に広がり橋から川面が眺められるなど、川沿いの区道を回遊する花見が定着している。しかし、区道脇に並ぶ露店で販売された飲食物の空き容器が区道や民有地内に投棄されるなどゴミ問題に加え、環状六号線への人の横断、川沿い区道における花見客と車との交錯、橋での写真撮影や出店による人だまり、飲酒等による夜間の騒音など、様々な問題が生じている。

これらの問題を解決するため、平成24年12月に設置した「目黒川桜まつり等運営協議会」において、商店会、住区、町会等の地域住民と、警察署、区等の行政機関及び東急電鉄により毎年の問題点を整理し、課題解決に向けた様々な取り組みを行っており、平成31年春の桜開花期間中においても必要な対策を行った。

2 桜の開花と各駅の乗降客数

(1) 東京地方開花宣言

平成31年3月21日(木) 昨年…平成30年3月17日(土)

(2) 1日あたりの最大乗降客数(東急電鉄からの資料提供:中目黒駅)

平成31年3月31日(日) 25万6千人 ※昨年ピークより1万4千人増
※3/23~4/7(16日間) 約311万人 昨年より約18万人増(平成30年293万人)

3 主な取組内容

(1) パトロールの実施

ア 合同パトロール

(ア) 実施日 3月 23日(土)、24日(日)、30日(土)、31日(日)
4月 6日(土)、7日(日)

(イ) 実施内容 マナー啓発及び道路に出店している露店への注意

(ウ) 参加団体 目黒川桜まつり等運営協議会

(エ) 参加人数 6日間の合計=112名

イ 安全 区パトロール

(ア) 実施日 3月22日(金)、29日(金) 4月5日(金)
※3月29日(金)、4月5日(金)は21時からの夜間パトロール

(イ) 実施内容 マナー啓発(花見時間の啓発等)、ごみ清掃、屋台指導など

(ウ) 参加団体 目黒区、目黒警察等

(エ) 参加人数 3日間の合計=42名

ウ 青パトによるパトロールの実施

(ア) 実施日 3月29日(金)、4月5日(金)

(イ) 開始時間 21時~

(ウ) 実施場所 梶樹橋~中の橋 約2周半

(2) 警備

ア 目黒警察による警備 (中目黒駅前交差点、目黒川沿い、合同パトロール)

イ 警備業者による警備

(ア) 配置日 3月23日(土)～4月10日(水) 19日間

(イ) 場所 中目黒駅周辺及び目黒川沿い

(ウ) 警備人数 延べ1,913名(19日間の合計)

昨年…延べ1,372名(19日間の合計)

ウ 深夜の巡回警備

2名体制 20時～翌5時 3月23日(土)～4月10日(水) 19日間

(3) 飲食物提供者に対する監視指導

ア 監視指導日 3月22日(金)～4月9日(火)

イ 監視指導体制 2名1班体制で随時巡回

ウ 監視指導件数 128件

(4) 出店者対策

ア 説明会の開催

目黒川の桜開花期間中に飲食物の販売を予定する方を対象に、桜開花期間中の現状と課題、これまでの目黒川桜まつり等運営協議会での取組等を説明するとともに、ポイ捨てごみの対策等の意見交換会を行った。

(ア) 日時・場所 平成31年1月24日(木) 午後3時から 衛生教育室

(イ) 周知方法 食品衛生関係の通知文に開催案内を同封 約120通
開催日直前に目黒川沿いの各店にポスティング 約50通

(ウ) 参加店舗 5店舗

イ 連絡先の収集

桜開花期間中に、宝来橋から南部橋までの目黒川沿いで、食べ物や飲み物を販売している方から、後日、課題解決のための協力を得るため、連絡先を収集した。

収集件数は、36件で調査場所の店舗については、ほぼ連絡先の収集ができた。

(5) 仮設トイレの設置

ア 設置期間 3月18日(月)～4月14日(日)

イ 設置箇所数 菅刈公園=3基、船入場=5基、東急線高架下=2基
西郷山公園=3基

ウ 清掃回数 平日1回、土日2回実施

※ 中目黒駅から上流方面、朝日橋付近までのコンビニエンスストアに協力を依頼し、3店舗をトイレマップに掲載した。

(6) 花見のマナー啓発

ア 啓発ピラ 「目黒川さくら MAP2019」一般社団法人めぐろ観光まちづくり協会作成

イ 印刷部数 日本語版 5万5千部

多言語版(日本語、英語、韓国語、中国語簡体・繁体) 1万部

ウ 配布場所 町会及び合同パトロール、現地連絡所等で配布、

駅及び住区センター等に配置

- エ その他 目黒区ホームページ、ツイッター、めぐろ区報（3月25日号）で周知
さくら MAP にはピクトグラムを掲載し、目黒川全体を表記。
花見客の分散化を図るため、「MEGURO 緑道さくら MAP2019」を作成
西部・南部エリアの緑道の桜並木を紹介 日本語版 1万8千部
英語版 3千部を新たに作成

(7) 区道等の投棄ごみ対応

- ア ごみ保管庫 中目黒資機材置場内に1ヵ所設置
イ ごみの回収 区職員及び委託業者
ウ 回収期間 3月21日（木）～4月16日（火）間の毎朝
土・日・月（区職員及び委託業者）
火～金（委託業者）
エ ポイ捨てごみ回収の強化（委託業者によるごみ回収時間の延長、夜間23時まで）
3月21日（木）～4月10日（水）21日間
オ 保管庫からの搬出方法（清掃事務所の車両にて清掃工場へ搬入）
（ア）搬入期間 3月25日（月）～4月17日（水）
（イ）ごみの量 合計5.52トン（可燃物3.95トン、不燃物1.57トン）
合計1.68トン（可燃物1.05トン、不燃物0.63トン）
（ウ）前年比 合計3.84トンの増
カ 清掃ボランティア活動 町会や事業者等による清掃活動及び収集拠点を1ヵ所設置

(8) 観光バスの駐車対応

- ア 依頼先 公益社団法人日本バス協会及び47都道府県の各バス協会並びに目黒川へ
のお花見ツアー等の企画を予定している旅行会社
イ 依頼内容 目黒川周辺における交通関係法令の厳守について、目黒区長名で、各バス
協会には、本部から各支部や会員へ指導するよう依頼した。また、各旅行
会社には、ツアーで使用するバス会社に対して指導するよう依頼した。

(9) 誘導掲示板等の設置

- ア 目黒川沿い道路への順路看板の設置
桜開花期間中における目黒川沿いの花見客の安全を確保するため、目黒警察署からの
要請に基づき、運営協議会として千歳橋～日の出橋間に順路看板を設置した。
内容としては、車と対面するよう反時計回りに通行するよう看板を設置した。
設置期間 3月20日（水）～4月19日（金） 設置枚数 累計120枚
イ 池尻大橋駅への誘導表示の設置
環状第6号線目黒橋付近において、橋のたもと等に誘導表示を設置した。（11枚）
ウ 宴会禁止看板等の設置
○宴会禁止看板71枚、○立看板18本、○露店および場所取り禁止等横断幕64枚、
○宴会禁止パイロン25箇所、○ブルーシート撤去看板38枚、
○花見は午後9時まで（横断幕）4枚、○花見は午後9時まで（捨て看板）10枚
設置期間 3月13日（水）～4月19日（金）

(10) 植栽帯へのロープ設置

ア 目黒橋～宝来橋の区間、約1000mにロープ柵を設置し、植樹帯や川沿い小空間への人の立入りを防止した。

設置期間 3月12日(月)～4月14日(日)

イ 目黒川田道街かど公園の閉鎖(B型バリケード+単管パイプ)

閉鎖期間 3月12日(火)～4月17日(水)

(11) 現地連絡所の開設

初期対応、初動体制を確保するため、現地連絡所を設置した。

ア 日時 3月23日(土)～4月7日(日)

土日13:00～21:00

平日17:00～21:00

イ 場所 合流点遊び場

ウ 待機者 区職員2名、地域住民数名が常駐

エ 対応件数 286件

オ 対応内容 公園案内、放置ごみの処理、さくらMAPの配布、落とし物等

(12) 合流点遊び場の開放時間の延長

合流点遊び場に現地連絡所を設置した3月23日(土)から4月7日(日)までの間、通常17時に広場を閉鎖するところを20時まで開放した。

4 今後の対応

目黒川の桜開花期間中に訪れる多くの来街者の安全を確保するため、警察と委託した警備会社による交通整理や誘導を行う他、食品衛生に関する監視指導、仮設トイレの設置やマナー啓発等を行った。特に今春は、夜間の迷惑行為防止のため20時から5時まで巡回警備を行うとともに、昨年顕著になったごみ問題対策として、23時までポイ捨てごみの回収を委託業者により行った。さらに、3月29日及び4月5日の各金曜日には、夜間の沿川の状況を確認することを目的に夜間パトロールを実施した。

周辺にお住まいの方の生活環境を守りながら、来街者の安全確保に万全を期すことを第一に考え、協議会を構成する団体間の情報共有を強化するとともに役割分担を明確化して、必要な対応について協議会で話し合い、令和2年春の桜開花期間に必要な対策を講じていく。

以 上